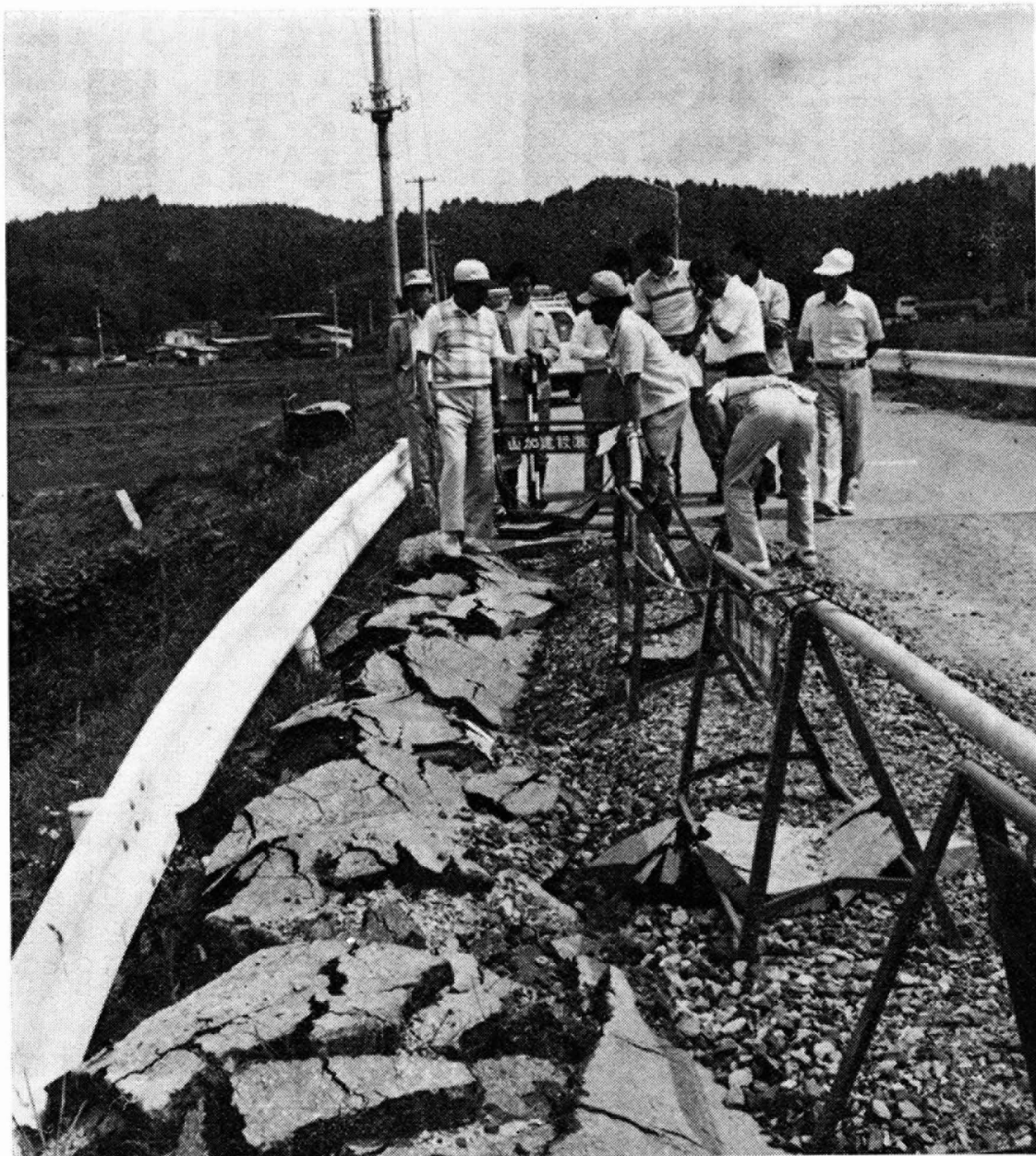


広報 じょうめ

発行 五城目町役場 ☎0188 2100 代
 秋田県五城目町上樋口字向川原
 ☎018-17 12ブロック2ロット
 編集 文書広報課
 印刷 湖東印刷所 ☎0188 2430
 毎月1日・15日発行 一部 35円



地震被害現場での災害査定（6月28・中村町内）

地震と電球の明るさ

五月二十六日、秋田県を襲った地震は、強さがマグニチュード(M)7・7で、県内は震度5の強震でした。

このように地震そのものの大きさを表わす単位は、「マグニチュード」で、通常「M」で表わします。関東大地震はM7・9、昭和五十三年の宮城県沖地震はM7・4、五十七年の北海道・浦河沖地震はM7・1でした。

そして、地震が発生したときは、このMの値や地震の起きた場所（震源）と一緒に「震度」も発表されます。今回の日本海中部地震では「秋田市西方、約百六十キロ沖の日本海を震源地（深さ四十キロ）」とするマグニチュード7・7震度5の巨大地震が発生……というふうにテレビや新聞などで報道されました。

震度とは地震がおきたときに、ある場所を感じられた揺れの強さです。ですから震度には、秋田5、青森4という具合に必ず地名がつけます。

マグニチュードと震度の関係は、電球のワット数と明るさの係に似ています。電球をつけたとき、電球のそばは明るくて、離れるにしたがって暗くなります。この場合、電球のワット数がマグニチュードで、場所によって異なる明るさが震度ということになります。今回の地震では電球（震源）に近かった秋田が明るく（震度5）、遠く離れた札幌は暗かった（震度2）と考えると理解しやすいと思います。

この震度、無感地震を震度0とし、まずと八段階に分けられており、震度1が微震、2軽震、3弱震、4中震、5強震、6烈震、7激震となっています。

（
広報
じょう
め
中
に
あ
る
写
真
を
読
み
た
か
ら
は
ら
い
ま
す
）

投票率

参議院通常選挙

前回を大幅に下回る

三千六百人が棄権

史上初めて比例代表制を導入した第十三回参議院通常選挙は、六月二十六日投票、即日開票が行われましたが、

当町の投票率は六九・八一％（男七二・〇四％、女六七・八三％）で、衆参同日選挙だった前回（昭和五十五年六月）の七八・二二％（男八〇・二七％、女七六・三九％）を大幅に下回る投票結果となりました。

逆

二、〇五七人の人が棄権しました。

五城目町の開票結果
～ 選挙区選出議員

立候補者名	得票数
出口 広 光	2,347
石川 鍊治郎	5,490
児玉 金 友	269

△ 有効 8,106
△ 無効 306

選挙当日の町内有権者は二二、〇五〇人（男五、六五五人、女六、三九五五人）、実際に投票した人は八、四二二人（男四、〇七四人、女四、三三八人）で、六三八人（男一、五八一人、女

町内の投票所で最高の投票率は内川第三投票所（小倉公会堂）の八九・二九％（男八四・六二％、女九三・三三％）でした。次いで馬場目第四投票所（杉沢公民館）の八九・〇二％（男八八・六二％、女八九・四一％）、内川第二投票所（内川児童館）の八二・一九％（男八三・〇八％、女八一・三六％）となっています。

区選挙三〇六票、比例代表選挙五四一票で、単に雑事を記載した投票用紙が多くありました。比例代表の場合は単に雑事を記載したもの四三五票、白紙七〇票、選挙区では雑事一九四票、白紙四九票となっています。今回の選挙は全国的に見ても低投票率で、史上最低の五七・〇〇％となりました。また、県全体の投票率は六三・七二％で、これは第五回（昭和三十四年六月）に次ぐ低い数字でした。

町内の地区別投票状況

	有権者数(人)			棄権者数(人)			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
五 城 目	2,553	2,935	5,488	757	1,005	1,762	70.35	65.76	67.89
馬 場 目	786	867	1,653	193	243	436	75.45	71.91	73.62
富 津 内	786	862	1,648	221	284	505	71.88	67.05	69.36
内 川	472	527	999	112	124	236	76.27	76.47	76.38
大 川	687	778	1,465	162	210	372	76.42	73.01	74.61
森 山	371	426	797	136	191	327	63.34	55.16	58.97
計	5,655	6,395	12,050	1,581	2,057	3,638	72.04	67.83	69.81



「その投票用紙には候補者の名前を書いてください」
大川第一投票所

五城目町の開票結果
～ 比例代表選出議員

党 派 名	得票数
自由超党派クラブ	17
新自由クラブ民主連合	97
田中角栄を政界から追放する勝手連	20
第二院クラブ	68
サラリーマン新党	99
公 明 党	971
日本国民政治連合	8
M・P・D平和と民主運動	16
日本共産党	410
雑 民 党	3
教 育 党	7
日本社会党	2,700
自由民主党	2,773
無党派市民連合	39
民 社 党	394
世界浄霊会	1
福 祉 党	244
日本世直し党	4

△ 有効 7,871
△ 無効 541

伝言板

本町部の若妻のみなさん
「若妻会」をつくりませんか
本町部に若妻会の活動がみられなくなつて久しくなります。
本町部に若妻のみなさんによる会を組織し、いろいろな活動を行いたいと思います。ご賛同の方は次のところへご連絡ください。
▽富樫 悦子 (上田町)
電話 52-4916
▽小野みち子 (浦横町)
電話 52-2426
五城目若妻会連絡協議会

町議会六月定例会

町長の施政説明から

五月二十六日正午に発生した日本海中部地震による本町の被害状況については、五月二十八日開催の議会全員協議会で報告しましたが、その後、町内会等を通じ細部にわたる調査の結果、被害件数、被害額ともかなり増えました。六月六日現在で、被害件数は二二一件、被害見込額は一億八四五七万七千円となっています。

農業関係については、田面の一部陥没が大川上・下潟端地区の三

つ、馬場目蓬内台地内の〇・二、などのほか、水稲の浮苗も全町的にみられました。その中でも大川上・下潟端の〇・四、西野八幡前の〇・二は、その現象が著しく表われました。

係機関と協議を重ねて参りたいと思います。特に田地の陥没により水管理などに支障を及ぼしている箇所については、畦畔(けいはん)シートの利用などを図り、少しでも稲の成育に支障のないように作業の徹底を指導しております。浮苗については、農業協同組合に希望品種の苗を申し出てもらい、すみやかに補植できるように対応しました。

このうち寺院・中村線と大川上潟端線(湖東農免道)の一部が陥没して通行不能となりましたので、車両の通行を止める措置をとりました。そして地震がおさまるのを待って応急工事を施し、翌日の午後には通行止めを解除しました。これの復旧については、国に公共土木施設災害復旧事業として申請中です。

地震被害

早期復旧に努めます

つています。

農業施設災害は、十二件で、水路六件、ため池三件、道路二件、頭首工一件となっています。

このうち大川上・下潟端地区の地盤沈下による水路延長六五メートルの被害部分については、稲への被害と降雨による二次災害を防止するため、県と協議して査定前着工を行いました。五月二十九日に復旧工事を完了し、現在、通水しております。

その他の被害箇所については、現地調査をしながら応急措置を指導し、査定後に復旧を図る予定です。

道路関係については、町道寺院・中村線など十一カ所が被害をうけました。

都市施設である雀籠運動公園内の町民センターと広域体育館においては、周囲が陥没し、さらに前庭と洋風庭園、通路などのレンガ張り、付帯施設に多大の被害を受けました。この被害の復旧は、都市施設災害復旧として申請するため、現在、その準備中であり、国の査定に際し採択されるよう最善の努力をする所存です。

住家半壊(五件)の被害を受けた方々には、見舞品を差し上げるためこのたびの補正予算に十五万円計上させていただきました。そのほか被害の程度によって町税減免措置の制度が適用されますので、今後、罹災者のご相談に応じ、損害の軽減を図りたいと思います。

被害を受けた方々に対し、心からお見舞い申しあげるとともに、町民一丸となって一日も早く復旧するように努めます。

五城目筆当り

草創と変遷

(完)

石井金之助

あとがき

古来から本県の五城目町はたんの産地として名があり、その由来を各方面から問い合わせがあったが、これまで、まとまった業誌がなかったもので、私は数年前から古い資料を探し出し、それを主体にし、また古老の方々や、同業者からの聞き書きと、私の記憶を手繰りに、ようやくまとめ上げた、なかには非常に書き辛い箇所もあったが、事実をそのまま載せた。また、こういう史誌は何人かの編集委員をあげて新資料等を探し出し、補遺してなるべく早期に編纂しておくべきで、この拙稿がその資料ともなれば幸甚であり、先人の遺された偉業を偲び、さらに研鑽奮励して共に手を取り合って斯業の発展に精進していただきたい。

この拙稿を昨年二月から貴重な町公報に連載していただいたが、創作と異なり、粉飾などを押さえたので、無味乾燥で読者には興味を薄らげたこととお詫言ひ申し上げたい。

なお、秋田県林産課並に五城目町当局からも資料を戴いたことを感謝しておく。

昭和癸亥文月

老指物師 石井金之助

しるす



川をきれいに!!

「川をきれいにするのはやめましょう」



五城目町

カメラレポート



計画をたてボランティア活動

若妻会のみなさん

町内各地域の若妻会では、月間ボランティア計画をたてて、公民館の清掃や道路のアキカン拾いなどを行っています。6月の活動内容は次のとおりです。
大川＝ストップマークの表示、ガードレールの清掃など。
杉沢・内川・森山＝公民館の清掃と障子の張りかえ。
富津内・馬川・馬場目＝アキカン拾い、カーブミラーの清掃。



障子の張りかえをする森山若妻会



秋田峠で町長の説明を聞く一行

林政記者 町内を視察

町有林や公営住宅など

林野庁林政記者クラブの一行19人が、6月8日、林業視察のため当町を訪れました。

8日は森山、小川口の町有林、秋田峠などをまわった後、赤倉山荘に宿泊しました。9日は恋地山荘、スキー場、新里町の公営住宅、製材会社などを視察し、次の目的地の能代市へ向いました。

お知らせ



規制墓地

杉ヶ崎墓苑
永代使用権を
おゆすりしています
町では、杉ヶ崎墓苑の永代使用権をおゆすりしています。
ご希望の方は役場保健衛生課に申し込んでください。

▽永代使用料
自由墓地(一区画) 23万5千円
半規制墓地(一区画) 23万5千円
規制墓地(一区画4㎡墓石付) 36万7千5百円
一区画4㎡ 年額 2千円



小暑 7月8日
梅雨も終りを告げ、夏型の気圧配置となり、気温も高まり、本格的な夏になる。

狩猟免許の試験と更新

▽狩猟免許試験
8月26日午前9時～ 県庁正庁
10月20日午前9時～ 県庁正庁
▽狩猟免許更新の適正検査・講習
7月29日午前9時～ 県庁正庁
8月25日午前9時～ 県庁正庁
9月14日午前9時～ 県庁正庁
▽申し込み
狩猟免許試験日、狩猟免許更新日の七日前までに、秋田農林事務所林務課に申請書を提出してください。

▽問い合わせ先
秋田農林事務所林務課

電話 60-2381

米国派遣 農業研修生の募集

県では米国派遣農業研修生を募集しています。
派遣期間は二年で、大学における六カ月の学習と近代的農場での十八カ月の実習を行います。
滞米研修修了者には、学課研修の各大学から合計六〇単位が付与されるほか、各都道府県立農業大学校(二年制)卒業生には、ビッグ・ベンド・コミュニティ大学の卒業資格が与えられます。
申込書を希望する方は、百二十円分の切手を同封して県農政部普及教育課へ請求してください。

▽募集人員 全国から200名
▽募集期間 5月20日～7月末日
▽申し込み先・問い合わせ先
秋田県農政部普及教育課海外担当 電話 60-1495

カメラレポート

森山荘のみなさん奉仕作業

幼稚園の窓ふきを行う

老人ホーム森山荘のみなさんが、6月24日、五城目幼稚園の窓ふきを行ってくれました。

これは、森山荘のみなさんが、社会のために役立ちたいと考えて始めたもので、五城目保育園では園庭の草とりを行っています。

この後、3カ月かけて町内の保育園と保育所全部をまわって、奉仕作業を行う計画だそうです。



遊戯室の窓ふきを行うみなさん



話もはずんで楽しそう

お味はいかがですか

婦人会員が一人暮らし宅を訪問

五城目婦人会料理クラブ(代表=村上秋子)のみなさんが、6月21日、町内の一人暮らしのお年寄り宅を訪れ、昼食に自慢の手料理を味わってもらいました。

献立は、お年寄りの口に合うようにと季節の野菜やトーフ、白身の魚などを使った料理でした。

訪問先は、新畑町、昭辰町、田町の三軒。

お知らせ

秋田市山王四丁目1-1

▽応募資格

19歳以上27歳未満の独身男子
で高卒以上の農業従事者ならび
に農業大学校、短大、大学の最
終学年在学中の者。

国立函館視力障害センター

入所者の募集

国立函館視力障害センターでは
昭和五十九年度の入所者を募集し
ています。

▽募集人員

- ・あんまマッサージ指圧、はり、
きゅう科第一部(中卒者対象、
五年課程)……30名
- ・あんまマッサージ指圧、はり、
きゅう科第二部(高卒者対象、
三年課程)……20名
- ・あんまマッサージ指圧、はり、
きゅう科第一部第三学年編入
……若干名

▽願書受付締め切り

- ・あんまマッサージ指圧、はり、
きゅう科第一部・第二部
昭和58年11月15日
- ・あんまマッサージ指圧、はり、
きゅう科第一部第三学年編入
昭和59年1月10日

▽申し込み・問い合わせ先

国立函館視力障害センター
☎01338(59)2751

くらしのニュース

放送番組(7月)

- ABS:午前10時40分
 - AKT:午前10時55分
- ▽梅雨時の加工食品に気をつけよ

う

ABS:7日
AKT:5日

▽LPガスの価格動向について
ABS:14日 AKT:12日

▽くらしの危険/花火
ABS:21日 AKT:19日

▽食品テストから/清涼飲料水
ABS:28日 AKT:26日

日曜営業給油所(7月)

五城目・八郎湯地区

3日 五城目町農協 ☎52-3444

10日 (有) 九六物産 ☎52-2135

17日 (株) 伊藤鐘商店 ☎52-4125

24日 (資) 島山石油店 ☎52-3022

31日 池田哲商店 ☎52-3257



バドミントン

初心者教室

五城目町バドミントン協会では
「初心者教室」を開きます。ラケ
ットの正しい打ち方については協会の方
で準備しますので、気軽に参加し
てください。

- ▽日時 7月15日～8月5日
毎週金曜日 午後7時～9時
- ▽場所 広域体育館

6

お母さんのための
中学生のしつけ方12章



第12章

地域とつながる子供にするには

地域あつての成長です

子供は、家庭、学校、地域の三環境とかかわりながら、人間

を形成しています。新興住宅地などの急増は「見知らぬ隣人」を増やしています。加えて子供は、受験勉強、じゅく通いに追

われて、地域につながる暇もありません。知人はできず、したがって地域への愛着も連帯も生れず、奉仕の心も育ちません。成長段階では欠陥といえます。

地域の行事に参加させよう

地域社会が主催する子供会やスポーツ大会などへ、積極的に参加させよう。

これらの集団活動を通じて、年長者や年下の者たちと交流ができ、家庭や学校では得られない協力、連帯、奉仕などの意味、価値、効果そして喜びが体験できます。

(完)

と存じですか

交通事故で困ったら

無料相談センターへ

いつ、どこで起きるか分らない交通事故。自分が加害者になっても、その時から生活は一変してしまいます。いつもは冷静な人も、事故にあたり、起こしたりすると、示談から保険請求手続きまでどうしたらよいかわからず、うろたえてしまうものです。

そこで社団法人、日本損害保険協会では「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車事故による自動車損害賠償責任保険や任

意自動車保険(対人・対物・車)の請求について、一切無料で相談に応じています。毎週木曜日には弁護士が複雑な法律上の相談に応じます。電話での相談も受けています。

交通事故で悩んだり、困ったりしている人は、遠慮しないで気軽にご利用ください。専門の相談員が親身になって相談に応じます。

▽相談所

秋田自動車保険請求相談センター 秋田市中通三丁目2-144 (河北ビル5階) 電話 321-3327 9

▽相談時間

平日は午前9時半から午後4時半まで(土曜日は正午まで)



▽弁護士相談日 毎週木曜日 午後1時から午後4時まで

スポーツコーナー



町内対抗家庭バレー

優勝は八田町内会

6月6日～14日

広域体育館 49チーム参加

▽準々決勝

浅見内 2

帝釈寺 2

小倉 2

151514

1515 610

151514 10815

0下高崎

0黒土

1樋口

▽準決勝

八田 2

帝釈寺 2

八田 2

浅見内 2

▽三位決定戦

浅見内 2

八田 2

151513

1515 414

151513 7915

0小倉

0小倉

1帝釈寺

1浅見内

141115

151510 1112

0小倉

0小倉

1中村

10815

151514

第27回高松宮賜杯

全日本軟式野球大会県予選

五城目町役場が優勝

6月26日 大館市

▽二部準決勝

五城目町役場

0110000005

0000000213

本荘保線区

(五城目) 原田一石井

(本荘) 工藤、菅原一伊原

▽三塁打 伊藤(五城目)

▽同決勝

五城目町役場

000030020

000000000

浅舞クラブ

(五城目) 原田一石井

(浅舞) 鈴木、佐藤一菅原

▽三塁打 島崎(五城目)、杉山(浅舞)

▽二塁打 島井(五城目)

※五城目町役場は、七月十日に鷹巣町営球場で行われる奥羽予選大会に出場します。

第二回

全県中学校招待野球

5月28日

五城目一中野球場

▽第一試合

五城目一中 00000001

二ツ井中 00000000

▽第二試合

豊成中 00000000

船川中 00010000

▽三位決定戦

二ツ井中 00000300

豊成中 00000200

船川中 00000000



植樹祭の会場で表彰される加藤さん

広報文芸



緑の少年団作文コンクール優秀作品

山火事防止

五城目第一中学校

三年 加藤 厚子

私たちの五城目町は、多くの緑に囲まれて景色がよく、空気もいいところである。山々の緑、水田の緑、街の樹木の緑……近年、どこでも都市化が進み、

宅地の造成のためや工場建設、観光道路やバイパスの開通に伴い、緑は年々減る傾向にある。その点わが五城目町の自然は恵まれていると言える。緑は今や貴重な財産であり、自慢しうるものである。特に森山は五城目町のシンボルであり、朝夕に、そして四季を通じて町民に心の安らぎを与え続けてきた。また周辺の山々から産出される森林によって、昔から林業が栄え、町には数々の製材所が材木を積みあげている。原木を満載したトラックが入ってくるかと思えば、県外からの大型トラックが製材された材木を満載して出て行く。そこで働く人々の生活を支えてきたのも、豊かな森林の恵みであった。

ついこの間の事であるが、岩手県久慈市で山火事があった。私はニュース等でこの大火災を聞いて驚いたのだが、約四百戸の住宅のうち百八十戸の民家も灰になってしまったという。その住民は緑の環境がよいというので、よそから越して来たという人も多かったが、この火災ではほとんど燃えてしまった。山に出入りする人達の不注意によって、もしもこうした災害が繰り返えされるのならなんともったいなく、情けないことであろう。五十年も、六十年もかけて育ててきた木々がわずかに数時間で灰になるなんて……。私は今回の教訓を忘れないで、山火事防止に一人一人が注意を、と声を大にして叫びたい。自分たちの自然、自分たちの緑、林業を支える山の木々をみんな守り、自然の保護、緑化を進めていきたいものだ。

町の人口と世帯

6月1日 現在

人口	15,980人 (-8)
(男)	7,659 (-10)
(女)	8,321 (+2)
世帯	3,959世帯(+6)

※()内は前月との比較



森山荘に
寄せられた善意

- ・6月3日
サツキ 苗木 40本
ツツジ 苗木 40本
東京都千代田区大手町
財団法人サンワみどり基金
- ・6月4日
入所者との交流のため来荘
手づくり菓子持参
秋田県立五城目高校
家庭科生徒 25名
- ・6月5日
植樹 サツキ 40本
ツツジ 40本
五城目町
ボーイスカウト
秋田第30団少年隊
- ・6月11日
カワハギ 45kg
天王町漁業協同組合 青年部
- ・6月19日
各居室に花たばの贈呈
八郎潟町キリスト協会
星野牧師外 14名(子供)
- ・6月20日
理容奉仕 今町 小杉田啓一

町の行事予定

7月

- 1日(金)
・町内会長会総会(文書広報)後1時半 役場正庁
・子どもの祭典打ち合わせ会議(住民)前10時 役場会議室
・胃部検診(保健衛生) 8日
- 4日(月)
・町内対抗ソフトボール開始(社会教育)前5時半
- 5日(火)
・栄養改善学級(保健衛生)後1時 町民センター
・野鳥の森整備利用協議会(商工観光)前10時 役場会議室
- 7日(木)・8日(金)
・法務局管内戸籍事務協議会総会(住民)後1時 赤倉山荘
・成人病予防教室(保健衛生)後1時 役場保健室
- 8日(金)
・五城目高校・町内中学校教職員交流会(学校教育)後1時半 五城目高校
- 11日(月)
・結核一次検診(保健衛生) 22日 前9時半
- 12日(火)
・納税貯蓄組合連合会総会(税務)後1時半 仁賀保町
- 13日(水)
・湖東地区公立幼稚園保育研究会(学校教育)保育参観:前9時 五城目幼稚園 開会式:前11時 町民センター
- 15日(金)
・子どもの祭典児童代表者会議(住民)後3時半 町民センター
- 17日(日)
・南秋学童野球大会(学校教育) 17日
・全町青年体育大会(社会教育) 前9時 五城目一中グラウン